

山梨県時計宝飾眼鏡
商業協同組合甲府支部
(金丸豊章支部長)は、時
の記念日「の6月10日
に笛吹市石和町、社会
福祉法人エレガローザ
石和」を訪問した。

日頃使い慣れた腕時
計、置き時計の電池交
換をはじめ眼鏡、補聴
器の調整や洗浄を無料
で行った。

会場に入るときは少
し緊張気味の高齢者も、
眼鏡を洗浄してもらい
掛け具合など丁寧な対
応にいつしか顔をほころばせていた。また、長年の経験と高
度な修理技術で、動かなくなってしまう時計や補聴器の微
調整をする手元に訪れた高齢者の目が注がれた。

時の記念日は、天智天皇が「漏刻(水時計)」を設置した6月
10日を選定し、「時間の大切さをかみしめる日」と意義つけた。
しかし、私達の生活環境はますますスピード化され、「時」へ
の意識は薄れているように思われる。時計自体も、機械式か
らクォーツ式、現在では、10万年に1秒の誤差という高い技術
力を要する電波時計と移行しつつある。

また、若者や主婦など、腕時計に変わって携帯電話がその
役割を担い始めて
いる。

そこで、組合から
のアドバイス。

筆筒や機の引き
出しに止まってい
る時計は、ありませ
んか。電池式時計の
場合、止まったまま
にしておくと電池
が劣化し、内部の部
品を痛める一番の
原因になります。思
い出がいっぱい詰
まった大切な時計
是非、電池を外して
保管して下さい。



会場風景



微調整を行う会員